

## 東濃地科学センターの状況

### 【土岐地区】

1. 土岐地球年代学研究所施設運転状況
  - ・加速器質量分析装置(AMS)：装置点検中(2/14～)
2. 地質環境の長期安定性に関する研究
  - ・調査技術の開発・体系化を継続
  - ・長期予測・影響評価モデルの開発を継続
  - ・年代測定技術の開発を継続
3. その他
  - ・なし

### 【瑞浪地区】

1. 地下水の環境モニタリング調査  
〔瑞浪用地〕
  - ・研究坑道内において掘削したボーリング孔(05MI01、07MI07、09MI17-1、09MI19、09MI20、09MI21、10MI23、10MI26、12MI32、12MI33、13MI39～41号孔)における地下水水圧観測を継続
  - ・研究坑道内において掘削したボーリング孔(05MI01、07MI07、09MI20、09MI21、10MI26、12MI32、12MI33号孔)、換気立坑(深度500m、深度400m、深度300m、深度200m、深度100m)および深度500m研究アクセス北坑道、深度500m予備ステージ、冠水坑道における地下水水質観測を継続
  - ・地表からのボーリング孔(MSB-1～4、05ME06号孔、MIZ-1号孔)を用いた地下水水圧観測を継続
  - ・地表からのボーリング孔(MSB-2、4号孔)を用いた地下水水質観測を継続  
〔正馬様用地〕
  - ・地表からのボーリング孔(AN-1、MIU-3、4号孔)を用いた地下水水圧観測を継続
  - ・地表からのボーリング孔(AN-3号孔)の閉塞作業を準備中
  - ・地表からのボーリング孔(MIU-2号孔)の閉塞作業を準備中  
〔広域地下水流動研究対象地域〕
  - ・地表からのボーリング孔(DH-2、15号孔)を用いた地下水水圧観測を継続
  - ・地表からのボーリング孔(DH-2号孔)を用いた地下水水質観測を継続
  - ・地上からのボーリング孔(DH-13号孔)の用地整備作業を準備中(4/18～)
2. 瑞浪用地周辺の環境影響調査
  - ・河川水の水質測定及び流量観測を継続(狭間川)
  - ・水位観測を継続(瑞浪用地周辺井戸)
3. その他
  - ・瑞浪用地における立坑埋め戻し面の沈下量測定を継続(HP掲載)
  - ・瑞浪用地における立坑埋め戻し面の沈下に係る埋め戻し作業を開始予定(2/26～)

### 【その他のお知らせ】

- ・第37回東濃地科学センターセミナー(恐竜化石の発見は、年代でさらに重要となる!～日本の化石の発見と研究から～)及び地層科学研究 情報・意見交換会を開催予定(2/25, 26)